

# 第21回 航頭杯

## 九齡童少年卓球大会

### 報告書



**期 日** 平成30年5月11日（金）～  
平成30年5月15日（火）

**場 所** 中華人民共和国 上海市

**滋賀県卓球協会**

# 第21回 航頭杯 九齡童少年卓球大会

期 日 平成 30 年 5 月 11 日(金)～平成 30 年 5 月 15 日(火)  
場 所 中華人民共和国 上海市 上海浦東新区航城小学校体育館  
参加者 団長 堀内 安宏 (080-1476-5396) 通訳 <sup>しゅう</sup>周 <sup>えいし</sup>永志 (090-8539-5188)  
選手 ※ 12 歳以下女子 山本 真愛、中西 知奈海、川森 天詩  
※ 12 歳以下男子 山本 悠路、山元 七音、石田 啓  
※ 15 歳以下女子 井口 満希、杉本 理奈、立岡 真歩

## 日 程

5 月 11 日(金)

JR 大津駅 10 時 34 分発→京都 10 時 43 分着 11 時発特急はるか 21 号  
関西空港 12 時 20 分着 搭乗手続き。

関西国際空港 14 時 10 分発 MU516 便で上海浦東国際空港へ。16 時 25 分着。  
車で上海都心部へ移動。21 時上海黄浦江遊覧。23 時過ぎにホテル着。

5 月 12 日(土)

大会に参加(団体戦:予選リーグ、決勝トーナメント)

5 月 13 日(日)

大会に参加(個人戦:予選リーグ、決勝トーナメント)

5 月 14 日(月)

午前中約 2 時間、航城小学校で交流試合。午後、曹燕華卓球学校で約 1 時間半  
交流試合。その後、上海浦東国際空港 18 時 15 分発 MU729 便で関西国際空港へ。  
21 時半着。りんくうタウンのホテルへ 22 時 45 分着。

5 月 15 日(火)

りんくうタウン 9 時 12 分発→日根野 9 時 25 分発→京都 10 時 34 分着・52 分発  
→大津 11 時 01 分着 大津駅で解散。

## 宿泊ホテル

5/11(金)～13(日) 上海ヴェナスインターナショナルホテル

维纳斯国际酒店(上海国际旅游度假区申江南路店)

5/14(月) 関西エアポートワシントンホテル

泉佐野りんくう往来北 1-7 TEL 072-461-2222

## 参加経費

大津駅から関西国際空港までの往復運賃 ¥6,260 円

関西国際空港から上海浦東国際空港までの往復航空運賃

中学生 ¥40,970 円(保険 3,990 円含む)、小学生 ¥33,590 円(保険 3,990 円含む)

後泊分の宿泊費 ¥9,500 円

現地滞在費、宿泊費、食費、交通費等は滋賀県卓球協会から補助します。

経費合計 中学生 ¥57,000 円(56,730 円)、小学生 ¥50,000 円(49,350 円)

参加経費の徴収は、5/11 大津駅に集合した時に集めます。大津駅までは各自負担して下さい。



## 第21届“航头杯”九龄童少年乒乓球赛

时间：5月11日至5月14日

地点：中国上海市浦东新区航城小学校体育馆

日程：5月11日 MU516 関空 PM14:10 起飞 ~ PM16:25 上海浦东机场 (T1) 到达

5月12日 团体赛                      5月13日 单打赛

5月 14日 MU729 上海浦东机场 (T1) PM18:15 起飞 ~ PM21:30 関空 到达

团长：HORIUCHI/YASUHIRO

教练：ZHOU/YONGZHI



堀内 安宏



周 永志

参加选手：

\* 12歳以下男子组



山本悠路

YAMAMOTO/YURO



山元七音

YAMAMOTO/NAOTO



石田啓

ISHIDA/HIRAKU

\* 12歳以下女子组



山本真愛

YAMAMOTO/MANA



中西知奈海

NAKANISHI/CHINAMI



川森天詩

KAWAMORI/TENSHI

\* 15歳以下女子组



井口満希

IGUCHI/MITSUKI



杉本理奈

SUGIMOTO/RINA



立岡真歩

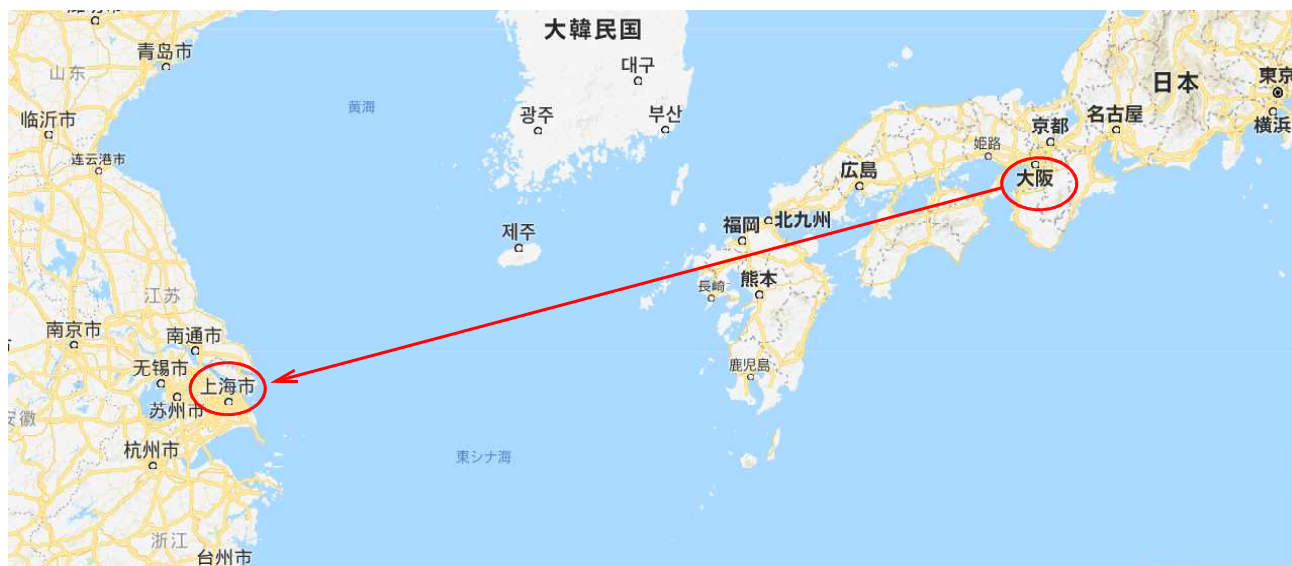
TATEOKA/MAHO

大津から

関西国際空港



日本から中国上海



上海浦東国際空港から試合会場・宿泊ホテル



宿泊ホテル

## 関西エアポートワシントンホテル



上海ヴェナスインターナショナルホテル(维纳斯国际酒店)

## ビーナスインターナショナルホテル(上海ワイルドズーショップ) (维纳斯国际酒店(上海国际旅游度假区野生动物园店))

### Venus International Hotel ( Shanghai Wild Zoo Shop)



No 9408 Hu Nan Gong Lu Road, Shanghai, Shanghai 03-6743-6580

ホテル玄関



ホテルロビー



関西国際空港



上海浦東国際空港





開會式



試合風景







航城小学校体育館にて交流試合 2018. 5. 14







曹燕華卓球学校にて交流試合 2018. 5. 14



## 第21回航頭杯九齡童少年卓球大会に参加して

団長 堀内 安宏

今回で2回目の参加となる九齡童少年卓球大会で、5月11日(金)から15日(火)までの5日間、中国上海市へ中学生女子と小学生男女の3チーム9人で参加した。11日、大津駅に10時過ぎに集合し、関西国際空港へ向かった。前回も通訳をお願いしている周さんと空港で合流し、14時半頃上海へ飛び立った。16時半頃上海浦東国際空港に着き、遅い時間ではあったが周さんのお薦めで、上海黄浦江の遊覧船に乗り夜景を楽しんだ。

翌日、試合会場となる航城小学校へバスで20分位で着き、9時前から開会式を行った。選手はプラカードの後に並んでいたが、司会者が進行し主催者が挨拶しているにもかかわらず、ザワザワしていてほとんど話を聞いていないのには驚いた。その後、会場が2会場に別れていて、滋賀県チームは隣の中学校の会場へ移動した。9時過ぎから団体戦の予選リーグが始まり、中学生女子と、小学生男子は敗退したが、小学生女子は1位通過し、決勝トーナメントに進み、1回戦勝利し、準決勝で負け3位決定戦では勝利し3位に入賞した。前回の大会よりはるかにレベルは高く、どこを見てもいい試合をしていた。

二日目は、個人戦が始まり、予選リーグ・決勝トーナメントで行われた。予選リーグを通過したのが山本悠路くん、山元七音くん、山本真愛さん、中西知奈海さん、川森天詩さんで、トーナメントの初戦で4人は敗退したが、山本真愛さんはすべて2対0で勝ち進み、決勝は団体で0対2で負けた相手に今度は2対0で勝ち優勝した。サーブ力と集中力が上回っていたと思います。予選で負けた選手は、自分はこうして攻めるんだ、というパターンが確立されてなく、うまくタイミングが合えば入るが、少しずれたりピッチが速すぎるとついていけないことが多く、まだまだ自分の卓球という形ができていないようだった。

最終日は同じ系列の小学校の体育館で少し練習してからエレベーターマッチを1ゲームずつ行った。小学生ばかりでレベルは高くなかったが、みんな一生懸命やってくれた。終わってから校舎の玄関を入ったところに卓球専用のトレーニングルームがあり、展示室には歴代の優秀な選手の写真やトロフィーが飾られてあり、学校自体が卓球に対する力の入れようが全然違い、これが小学校か、と感心させられた。



次に車で移動し、途中マクドナルドで昼食を取って、曹燕華卓球学校へ向かった。1時に着き、校舎へ入ると卓球学校だけあって玄関には多数のカップやトロフィーが飾られてあり、廊下の壁には中国の歴代の世界チャンピオンの写真が所狭しと飾ってあった。2階

では幼稚園生が卓球の授業を受けていた。3階の卓球場で午前中と同じように少し練習してから1ゲームずつエレベーターマッチを行った。この選手も卓球に対する心構えというか、気持ちの持ち方がしっかりしている感じで、態度を見てすぐにわかった。約1時間ほど試合をし、帰りに集合写真を撮って校舎を出た。正面に廻り写真を撮ろうと思ったら、たくさんの人が並んでいて何かと思ったら入学するための受付に来ている人達ということだった。

今回中国に来て、あらゆる面で卓球に対する環境が日本とでは大きく差があり、学校、町、国を挙げての取り組み方が違いすぎるのに驚きを隠せなかった。大会に参加していたどの選手も卓球のスタイルが確立されていて、今後練習を積み重ねていけばどんどん強くなりそうな選手ばかりだった。

次回は8月に今度は中国の選手達が滋賀県草津市に来ていただいて、交流大会を開催するので、もっとたくさんの選手や監督・コーチのみなさんに、中国卓球の凄さを自分の目で身体で体験してほしいなと思います。



### 中国遠征を振り返って

井口 満希

今回の遠征では、中国の上海へ行かせてもらいました。中国の選手はみんなレベルが高い人で勉強になりました。中国人選手と私の差は、簡単なミスが少ないところでした。練習中でもできるだけミスを無くして練習していきたいと思います。

今回の試合で勝てなかった原因は、デュースが何回かあってそこでゲームを取りきれなかったことです。競った場面で点数の取れるパターンをこれから作っていききたいと思います。中国遠征で課題が見つかり、この遠征で得たことを活かして今よりもさらに強くなれるように、これからも頑張りたいと思います。

私は国体の強化選手として選ばれて遠征や強化練習に行かせてもらっているの、自覚を持っていきたいです。



### 中国遠征に行かせてもらって

杉本 理奈

今回の中国遠征は上海へ行かせてもらいました。中国にいた選手は、一つ一つの簡単なミスが少なく、レベルの高い選手ばかりでした。日本でしか私は試合をしたことがなかったので、中国人の様々な回転や技術に驚きました。

私と中国人の違いは、ラリーになった時の切り返しの速さだと思いました。中国人は一球打った後はすぐ次の打つ体勢で待っていて、自分のボールにして返していましたが、私



は中国人のボールをブロックして返すしかできませんでした。試合中の切り返しを速くするために、多球練習でボールを速く出してもらい、自分の動きをさらに速くしていきたいです。

中国遠征で自分の課題を見つけることができたので、それを克服しこれからの試合に活かせるようにしたいです。



中国遠征に行かせてもらって

立岡 真歩

私は中国遠征に行かせてもらって、とてもレベルの高い試合を見たり経験をさせていただきました。日本では返ってこないようなボール、いつもよりも何倍もラリーの質が高く見て驚きました。私は日本だけでしか卓球をしたことがなく、今回このような機会をいただけてとてもうれしく思います。

日本人と中国人のプレーの違いは、日本はわりとツツキでラリーをすることが多いけれど、中国の選手は一人一人の攻撃力が高く、ドライブもとても回転がかかっている、イボで切るのが難しかったです。また、コースも鋭く追いつけなかったことがたくさんありました。中国の選手は、フットワークも良く、私が左右に振っても日本では返ってこないようなボールが返ってきて、とてもとまどいました。油断しないで戻りを速くしていこうと思ひ、注意して後のプレーをしていきました。

自分のミスが多かったのは、イボプッシュと攻撃とレシーブです。イボプッシュと攻撃はチャンスだと思ひ力が入り、オーバーミスをするが多かったです。レシーブでは、相手のサーブの回転がわからず、ネットにかけたり相手のコートに浮いて返してしまっそのボールを強く打たれるが多かったです。プッシュと攻撃は、もっと安定して入るように、レシーブでは回転を見極められるように練習していきたいと思ひます。

中国に行って自分の実力が分かり、このままではダメだととても思ひました。団体戦でも二人に頼ってばかりだったので、自分でも勝てるようこれからの練習に励みたいと思ひます。



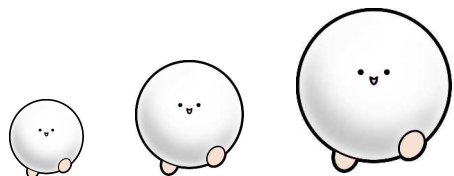
山本 真愛

中国遠征に行かせてもらって私はいろいろなことを学びました。学んだことは三つあります。一つ目は、中国人のドライブの回転がとても多いことが分かりました。二つ目は、



とてもラリーのスピード、ピッチが速かったことです。三つ目は、卓球場やトレーニング室にいろいろな設備が揃っていたことです。このような三つのことを学ばしてもらって、私はドライブの回転量がたりていないことが分かりました。そして、中国人と試合をさせてもらって中国人のスピード、ピッチが速く、自分はその速さについていけなかったです。卓球場や、トレーニング室にいろいろな設備があり、そこで中国人は体力をつけているんだなと思いました。

私もこういう練習を積み重ねて強くなっていきたいなっと思いました。



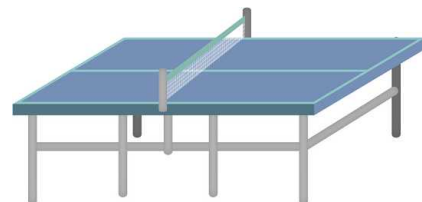
中国遠征を振り返り

山本 悠路

中国に行って気付いたことは三つあります。一つ目は、粘着ラバーを使っている人がたくさんいて、とてもボールが落ちるということです。自分と違って回転のラリーではなく、スピード重視だったのでボールが速くて落ちるのでやりずらかったです。二つ目は、サーブがそんなに精密ではなかったけど、そのサーブを強打しても返ってくるのでレシーブ面ではとても強いと思いました。

中国の学校には卓球の専門的な学校があり、ただの練習をするだけでなくトレーニング室があり、フィジカル面も鍛えていることが分かりました。だからフットワークも良く、左右に振っても取られるのだと思いました。

自分の試合で良かった点は、サーブはよくきいたけどツツキがきれていて、ドライブをよく落としていたので、次の練習からはドライブをしっかりかけて入れる練習をしたいです。



## 中国遠征

中西 知奈海

私は、中国に行かせてもらってとても勉強になりました。中国の選手は卓球の設備が整った学校の環境で練習されていました。中国人の凄いところは、チャンスボールを逃さず



ミスなくしっかりボールを見て打っていました。私は、チャンスボールのミスが多いのでそこを見習って練習しようと思います。二つ目は、みんなラリーをする中でのピッチと回転量が凄かったです。そこが私は日本とは違うなと思いました。その回転量とピッチの速さについていけなかったので、ラリーやフットワークの練習をして、ピッチの速いラリーができるように頑張りたいです。中国は日本とは違うけれど、卓球に対しては凄く熱心に教育されている国なん

だなど、改めて感じさせていただきました。次はもっと強くなって中国の選手と試合したいです。



## 中国遠征を終えて

石田 啓

僕が中国遠征を終えて感じたことは、中国の人は気持ちの切り替えが早いということです。僕があるパターンで一点を取りました。僕だったら一点取られたらもう一回同じパターンはせずに、次のパターンを考えます。しかし、相手はもう一回同じパターンで仕掛けてきました、これは僕もさすがに予期していなかったなので、点を取られてしまいました。次からは「もう一回同じパターン」というのも頭の片隅に入れてプレーしたいです。

もう一つ思ったのは、フットワークがいいです。中国の人はミスは多いけどフットワークが強いです。たぶんすごくフットワークの練習に打ち込んでいるのだと思います。僕も次からフットワーク中心の練習に変えていきたいです。堀内先生や準備して下さった方には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



## 九齡童少年卓球大会に参加して

山元 七音

5月11日と12日と試合が中国でありました。中国は、日本の小学生とは違ってとても回転量が多くて、日本では止まるボールが止まりませんでした。

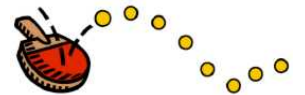
中国は、ラバーが粘着ラバーでした。相手のラバーが粘着ラバーだからカウンターがと



でもやりずらかったです。粘着ラバーは、引  
っ付くので全然ボールに合いませんでした。

一日目の団体戦は、予選で負けたけどみんな  
いい試合をしていました。二日目のシング  
ルスでは、一人目は負けたけど二人目は棄権  
して私が二位抜けになりました。一回戦で中  
ペンの人とやり負けてしまいました。

僕は、この大会で中国人のドライブの止め  
方を学びました。これからもっと回転量を増  
やす練習をしていき強くなります。

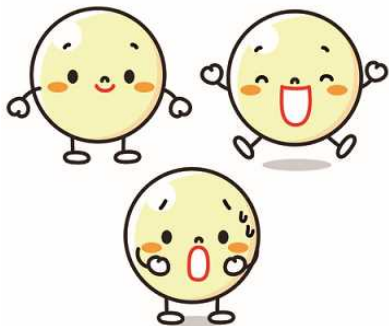


## 中国遠征

川森 天詩

私が中国の人達とやっていて思ったことは、まず何でも返ってくるということです。コ  
ースを狙ってもほとんど返ってきました。二つ目は、ドライブの回転と威力がとても強い  
ことです。なので、ループドライブをショートしても飛んでいくことが多かったです。し  
かも、中国の卓球設備でドライブの回転をかける練習ができるものがあって、だからいろ  
んな回転のドライブが打たれました。三つ目は、カットマンのボールがとても取りにくい  
ということです。

中国の人は、高いボールは打たれるので、ネ  
ットとネットの間に打てる高さで、とても取り  
にくいボールでした。だから、中国の人達のル  
ープドライブを止められたりできるように、し  
っかりと練習し、上手くなっていきたいです。



卓球  
Table Tennis



## 宣言しよう、フェアプレイ。

宣言しよう。  
全力をつくし、挑戦し、  
楽しむことを。

宣言しよう。  
仲間を信じ、思いやることを。

宣言しよう。  
約束を守り、応援してくれる人への  
感謝を忘れないことを。

その誓いは、スポーツを  
もっと楽しいものにしてくれる。  
日々の生活を  
もっとすがすがしいものにしてくれる。

そして多くの人々を活気づけ、  
今の日本を元気にするチカラにも  
なってくれる。

さあ、あなたも手を胸に。  
フェアプレイの誓いを。



「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンで、  
フェアプレイの輪を広げ、日本をもっと元気に!

あなたはじめの一歩を、まずはホームページで。

[フェアプレイ宣言](#) [検索](#)